

広報のご協力をお願いいたします。

2022年10月17日

アート × 演劇！ジャンルを超えたコラボレーション作品を市民劇で上演！

第59回福岡市民芸術祭メイン事業

『〈市民劇〉HAKATA EXPO2222 —空想演劇博覧会—』

福岡アジア美術館周辺に点在しているパブリックアートをテーマに、美術と演劇を組み合わせた福岡ならではのオリジナル演劇作品を、制作上演します。

舞台は2222年、『博多万国博覧会（HAKATA EXPO2222）』の開催を迎える、未来の福岡。演劇の手法を用いた、新しいアートの楽しみ方を、是非ご体感ください。

日時：2022年11月12日（土）、13日（日）

開演 ①13：00 ②16：00（両日ともに）

開場 ①12：30 ②15：30（両日ともに）
（受付開始は30分前）

会場：ぼんプラザホール
（福岡市博多区祇園町8-3）

参加費：公募で集まった市民のみなさん

入場料：1,000円（税込）

※全席指定

※0歳から入場可、膝上鑑賞無料（お席が必要な場合は有料）

チケット発売日：10月17日（月）10：00～

チケット取扱：チケットぴあ（Pコード：515-362）
ローソンチケット（Lコード：82056）

【演出】有門正太郎（有門正太郎プレゼンツ）

【脚本】田村さえ（灯台とスプーン）、石田聖也（演劇ユニットそめごころ）

【主催】（公財）福岡市文化芸術振興財団、福岡市【協力】福岡アジア美術館、博多リバーライン
【企画制作】（公財）福岡市文化芸術振興財団【助成】（一財）地域創造

【新型コロナウイルス感染症対策について】

※国や自治体の方針、関係団体のガイドラインに沿った開催となります。



▼詳細はこちら



<http://www.ffac.or.jp/news/detail656.html>



▼福岡市民芸術祭とは

福岡市民会館の開館を機に、翌年の昭和39年（1964年）に始まり、音楽・舞台芸術・美術・伝統芸能・文芸・映像など幅広い文化団体が参加する秋恒例の芸術祭として、市民に親しまれてきました。

【お問合せ】

（公財）福岡市文化芸術振興財団 事業課
TEL：092-263-6265（平日 9:30～17:00）
（担当：但馬）